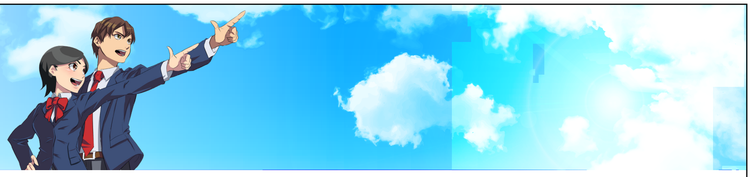
筑波大学 看護学類

養護教諭養成

筑波大学
University of Tsukuba

看護学類

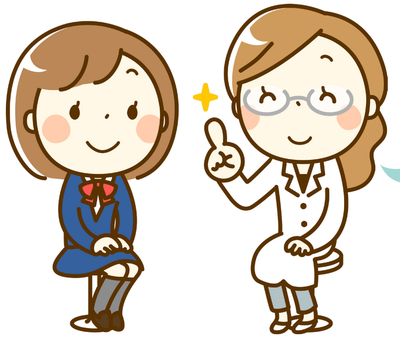


養護教諭とは

幼稚園、小学校、中学校、高等学校で子どもの健康の保持増進をするために、保健室を中心に活動している教員

（学校教育法第37条、教育職員免許法）

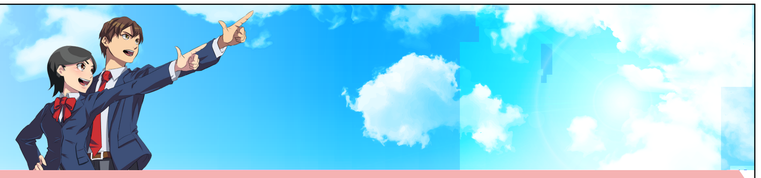
いわゆる「保健室の先生」



学校の教員のなかで唯一の健康の専門家

筑波大学
University of Tsukuba

看護学類



健康診断

健康相談

救急処置

保健指導

学校環境
衛生検査

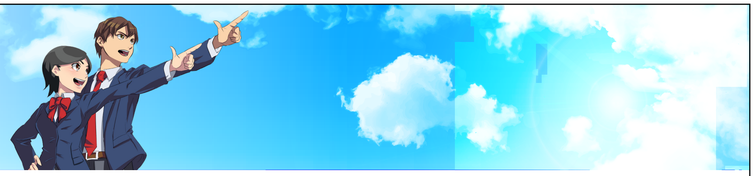
感染症
対策

学校保健
委員会

養護教諭は
どんなことを
しているの？

筑波大学
University of Tsukuba

看護学類



健康診断

学校医
との連絡

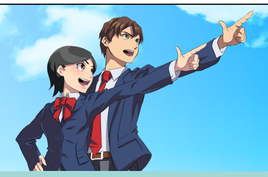
職員への
連絡

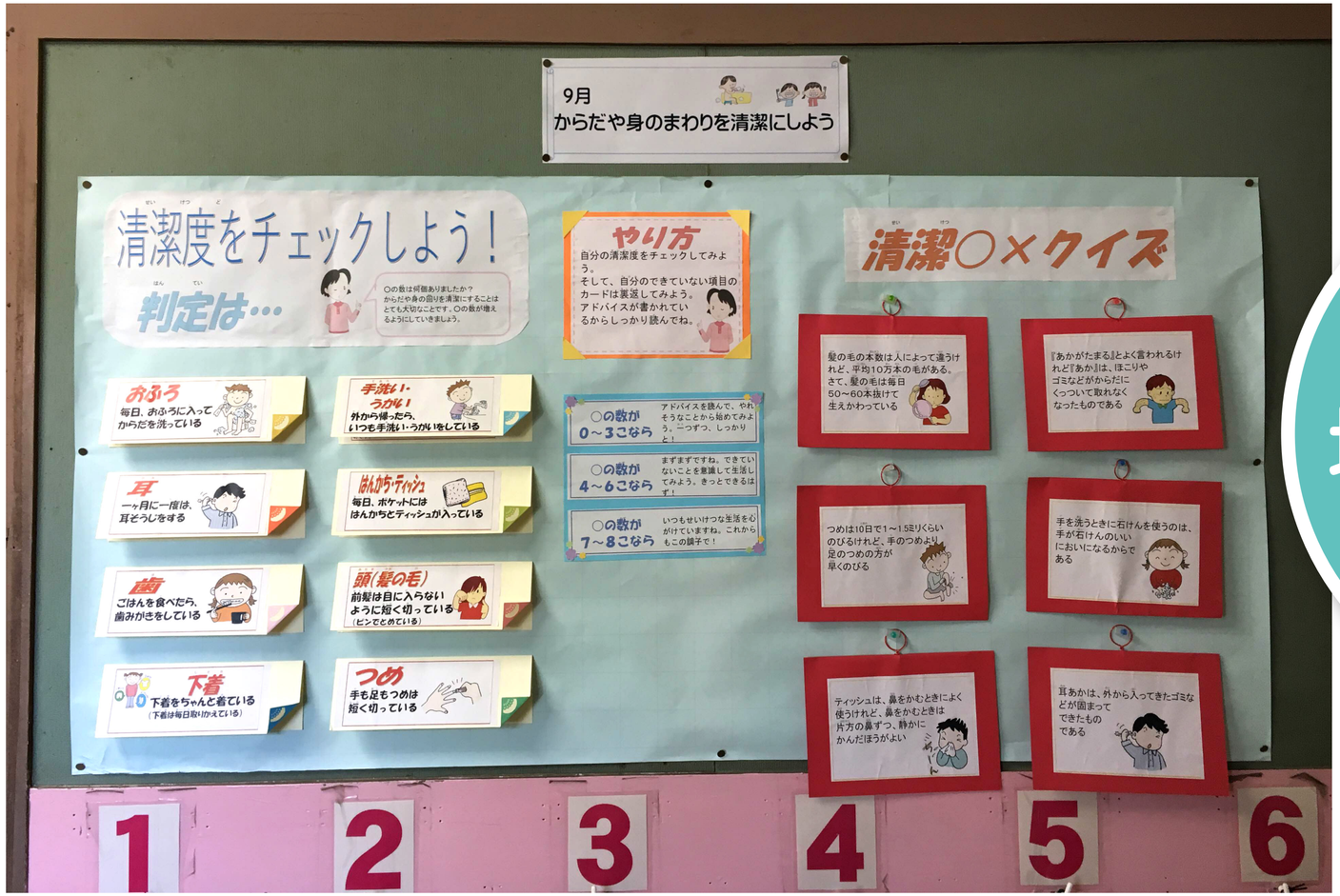
児童生徒への
事前・事後指導

会場準備

筑波大学
University of Tsukuba

看護学類

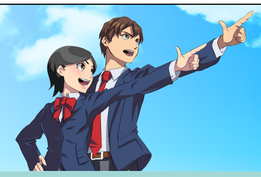




看護学類卒業生
堀内先生 作

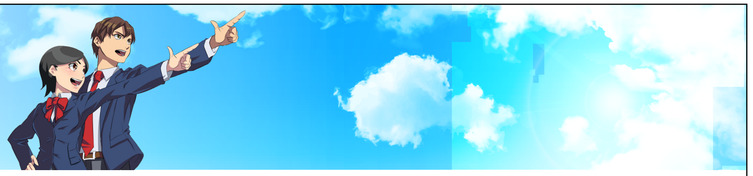
筑波大学
University of Tsukuba

看護学類



筑波大学
University of Tsukuba

看護学類



養護教諭に必要な能力

子どもの健康課題に適切に対応するために

看護学　心理学　保健学　医　学　教育学

など幅広い知識と技術が求められる

筑波大学
University of Tsukuba

看護学類

養護教諭になるためには

教育職員免許法で定められた科目を履修する

↓

養護教諭1種免許状

保健師を取得する

↓

養護教諭2種免許状

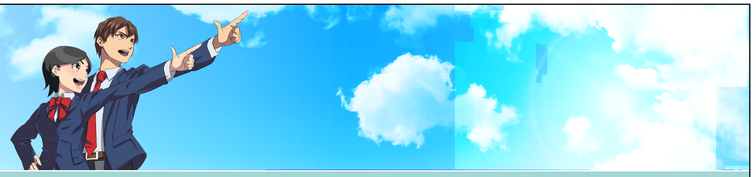
※卒業時に教員免許状を取得できないことから、4年生での採用試験の受験、4月からの就職はできない

＋

●公立学校の採用試験を受ける
●私立学校の採用試験を受ける

筑波大学
University of Tsukuba

看護学類

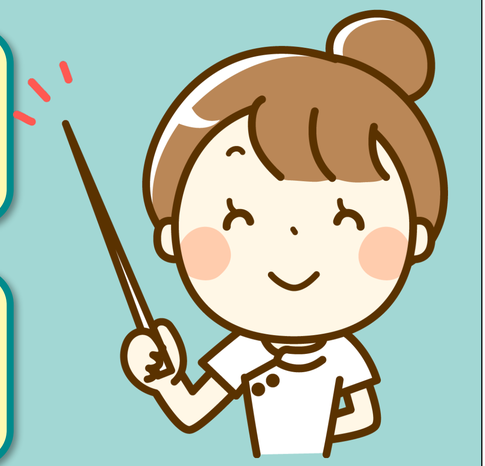


筑波大学における養護教諭1種免許状の取得に必要な最低修得単位数

養護に関する科目 **28** 単位

教育の基礎的理解に関する科目 **10** 単位

道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目 **8** 単位

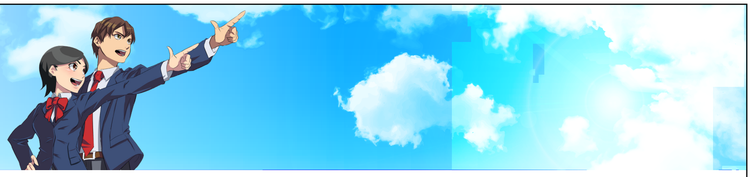


教育実践に関する科目 **7** 単位

本学が独自に設定する科目 **7** 単位

筑波大学
University of Tsukuba

看護学類



選抜試験

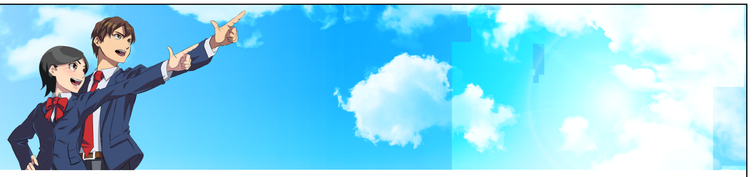
養護教諭課程に進むためには選抜がある。

10名以内

１年から２年に進級する時に1年次の成績、志望小論文、面接によって選抜する

筑波大学
University of Tsukuba

看護学類



卒業後の進路

- 小学校、中学校、高等学校の養護教諭
- 令和１年度は、４名の教員を目指す学生がおり、全員が公立学校の教員に正式採用されている。
- 教員採用試験は厳しい。倍率は全国平均で約７～15倍。筑波大学看護学類では優れた実績がある。
- 卒業時に採用試験に合格しない場合、多くは講師として1～2年勤務し、その間に採用試験に合格していくケースがほとんどである。